

# Challenge Road



学校法人 トヨタ名古屋整備学園  
 専門学校 トヨタ名古屋自動車大学校

〒452-8567 愛知県清須市春日一番割1番地  
 TEL:052-400-3611 FAX:052-400-3615  
 学校新聞編集局 発行責任者 永田 進



Vol.11

URL <http://www.toyota-tcn.ac.jp> E-mail [gakuseibu@toyota-tcn.ac.jp](mailto:gakuseibu@toyota-tcn.ac.jp)

## 川嶋あいトーク&ソング開催!

10月21日(水)、当校イメージソングを作詞作曲してくれたシンガーソングライター川嶋あいさんのトーク&ソングを開催しました。昨年度はトークライブだけでしたが、今年度はソングライブも一緒に開催。トークライブでは、名古屋のFMラジオ局であるZIP-FMで当校の番組「Technical Master」ナビゲーターの南城大輔さんが司会進行。音楽活動と共に実施されているボランティア活動について話が盛り上がりました。川嶋あいさんは、アフリカ・アジアに学校を建てるなど、幅広い活動をされています。学生たちは、川嶋あいさんの話を真剣な表情で聞いていました。トークライブ終了後、ソングライブを開催。3曲キーボードで弾き語りがあり、学生もそのステキな歌声に聞き入っていました。ライブ終了後、学生から川嶋あいさんへサプライズプレゼント! 全学生が色紙に一言メッセージの寄せ書きをしました。今年も大盛況のうちにトーク&ソングを終えました。

その後、学生からのリクエストに応え、川嶋あいさんがブラジルコースの教場を見学されました。最後は教室で南城大輔さんも参加し、みんな揃ってハイチース! 非常に和やかな雰囲気となりました。



ライブ曲  
 ♪大丈夫だよ  
 ♪明日への扉  
 ♪天使たちのメロディー



## 野球部の活動報告

野球部 顧問 丹羽 暁彦

1年生を迎えて、新チームを結成して間もない中、4月に行われた「町長旗トーナメント」で見事優勝を果たしました。8月には、愛知県専門学校軟式野球選手権大会に臨み、決勝では昨年度対戦し敗れた日本医療福祉専門学校に勝利し、見事優勝を飾りました。学校としても野球では初の優勝で、全国大会に挑みました。

全国大会は、11月8日~12日に岡山の倉敷マスカットスタジアムで行われました。初戦で大阪医療福祉専門学校と対戦しました。対戦校も初出場で、初回は両校とも守備に緊張感がみられ、ミスによる失点での幕開けでした。5回に当校が得点チャンスをつぶし、流れが傾き、6回の失点になってしまいました。相手校は終盤、2番手投手にエースを継投、圧巻の投げっぷりに完敗で、全国大会のレベルの高さを痛感しました。

愛知県専門学校軟式野球選手権大会決勝戦スコアボード

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
トヨタ	0	2	0	0	0	0	0	0	5	7
日本医	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2

**速報!** 12月12日(土)、トヨタ3校親善試合が開催され、トヨタ名古屋校が見事優勝に輝き、トヨタカップを手に入れました!



## 運動部の全国大会出場紹介

バスケットボール部・バレーボール部は8月、卓球部は12月に全国大会へ出場し、大活躍いたしました!!

## ネッツカップ ヴィッツレース 2009参戦活動

高度自動車科3年 佐藤 亮仁

昨年度のヴィッツレース参戦活動を終え、レース中に自分たちの車両が目立たなかったことから、今年度は、ヴィッツのデザインチェンジを行うことにしました。昨年2月から新しいデザインを考え、塗装を塗り替える作業を行い、春休み中に完成させました。また、レースに向けての活動として、マシンのセッティングアップの意見交換、アライメントの調整、油脂類やタイヤなどのメンテナンスを行い、休日にはサーキットでの練習走行を行いました。

日々の努力と、ドライバーである高橋先生の激走のおかげで、見事最終戦で14位(46台中)という好成績で今シーズンを終えました。また、第2戦ではメイク・ザ・スタイル賞を受賞し、私たちの活動を評価してもらいました。今年度の参戦が終了した後は、夏休みを使い、トランスアクスルを車両から取り外し、トランスミッションやLSDのオーバーホールを行い、来年度に向けた準備を開始しました。また、ZIP-FMのラジオ番組「トヨタ名古屋自動車大学校 Technical Master」に出演し、普段の活動、レースへの意気込みや結果を報告しました。来年度は、山崎先生がドライバーとなり今年度を上回れるよう、さらに頑張りたいです。

### 2009年度参戦結果

- 4月12日 第1戦:岡山国際サーキット 結果20位(29台出走)
- 5月31日 第2戦:鈴鹿サーキット 結果18位(45台出走)メイク・ザ・スタイル賞獲得
- 7月12日 最終戦:鈴鹿サーキット 結果14位(46台出走)

## 第7回全日本学生フォーミュラに参加して

高度自動車科4年 西岡 直哉

トヨタ名古屋自動車大学校学生フォーミュラチームTTCN-Fは昨年度に引き続き、今年度も9月に静岡県的小笠山総合公園(エコパ)にて行われた、第7回全日本学生フォーミュラ大会に参加しました。

成績としては昨年度の45位から、今大会では本大会参加66校中、総合26位と順位を上げることができ、全種目完走・完走を果たしたチームに贈られる完走奨励賞(24チーム)を受賞しました。

この大会に参加するため1年間チームリーダーとして活動してきましたが、チームをまとめていくことの難しさを感じたり、スポンサー活動をしていく中で自分たちの考えの甘さを感じたりと、勉強になる部分が多い1年間でした。同時にチームのメンバーと、目標に向かって夢中になって作業したことは学生生活の中でも、一番のいい思い出になったと思います。現在は、来年度の大会に向けて3年生を中心に新しいチームで活動が始まっています。これから卒業までの間に自分たちが学んだことを伝え、さらに強いチームになっていければと考えています。





過去最多の来場者を楽しんでもらいました!

# 第12回学園祭開催

11月3日(土)、4日(日)の2日間に亘り「心」を学園祭のテーマとし、第12回学園祭を盛大に開催しました。テーマである「心」は人との心の繋がりを深め、地域と共に成長していきたいという想いから学生自らが選びました。今年度もZIP-FMでおなじみの南城大輔さんにナビゲートをお願いし、大変盛り上がり、華やかな学園祭を実施することが出来ました。日頃の勉強で学んだ知識・技術を発表する場として、メインイベントである整備コンクールを行い、多くの観客の中で作業の速さと正確性などの技術レベルをチーム対抗で競い合いました。予選では決勝進出を目指し、白熱した展開となり、決勝は予選を突破した精鋭が集う中、先生チームも出場し会場を盛り上げました。予選決勝共に普段では味わえない緊張感の中、チーム内で作業を役割分担し手際良く正確に作業を行っていました。

## 整備コンクール優勝者

	学年・クラス	チーム名	メンバー
1年の部	1年7、8クラス	小棕トーストbyA	山下 諒祐
			藤井 利之
			佐藤 直
2年の部	2年9、10クラス	ジャパネット タナカ	西堀 竜夫
			堀 雄介
			三宅 光瑠
3,4年の部	3年Bクラス	コリオリカ	佐藤 亮仁
			辻岡 雅博
			鈴木 大也

## 整備コンクール準優勝者

	学年・クラス	チーム名	メンバー
1年の部	1年Aクラス	河野商会	五丁 義浩
			河野 裕
			常光 祐哉
2年の部	2年Bクラス	エルモ	石川 雄大
			遠藤 聡
			土田 周平

研究発表では、お客様が色々な体験ができるよう、実験型のブースを多く設けました。その為に学生たちは、夜遅くまで機材の作成を行い、「誰でも簡単にできる整備」や「食用油によるエンジン始動」など、お客様には普段できない事を体験して楽しんでいただけたのではないかと思います。

また、トヨタ2000GT、ランボルギーニ、光岡自動車のオロチといったスポーツカーやランドクルーザー(パリダカを実際に走行した車)などの展示をしました。特にランボルギーニのエンジン始動では見学者の人だかりができました。模擬店は今年度も県人会など、各地の風土を生かした出店が揃い、沖縄県人会は地元名産の沖縄そばやサーターアンダギーなどの販売を行いました。各店舗の学生は「おいしいと言われると嬉しい」や「経営や販売が難しい」など色々な思いを馳せ、販売を行っていました。ブラジルコースのシュラスコは今年度も大盛況で、売り上げNo.1でした。また、各種イベントもいろいろ工夫され、簡単に参加できるゲームや、小さなお子様でも楽しめるような駄菓子やお絵かきコーナー、金井かすみさんによる似顔絵など、ゆっくりとした時間を過ごされお客様も楽しんで頂けたのではないかと思います。その他、ピカチュウとの写真撮影会などを実施するなど楽しく賑やかなイベントが盛り沢山でした。今年度も今まで以上に学生、地域社会、就職先、同窓会、学校が一体となって開催することができ、人と「心」が通い合った学園祭になったと感じました。



エイサー部



車両展示(ランボルギーニ)



キッズエンジニア



整備コンクール



ピカチュウと記念撮影



模擬店

## N EWS FILE



### ●オカナガン大学から学長先生ほか来校

当校は、例年夏休みにカナダ留学を実施しており、10月22日(木)留学先のオカナガン大学から、ジム・ハミルトン学長ほか3名の教職員様が来校されました。今回の訪問は、今夏のカナダ留学修了式でハミルトン学長に対し、当校の池山校長がトヨタ名古屋校の国際貢献事業「在日ブラジル人コース」について話し、ハミルトン学長が関心を持ったことで実現したものです。ハミルトン学長は長旅の疲れも見せず、ブラジル人学生に学習内容を尋ねるなど、約1時間視察され、ブラジルの学生たちも楽しいひと時を過ごしました。その後場所を移して、これまでの日本人の引率教員と懇談されました。翌23日(金)、オカナガン大学と当校合同で、カナダ留学説明会が開催されました。説明会は、ビデオ上映にはじまり、大学スタッフからの説明、今年度の留学生の体験談などが説明され、参加者は熱心に説明に聞き入っていました。



### ●祭・祭!!

当校の学生は、遠いところでは沖縄から学びにやってきます。見知らぬ土地での生活は心細いものですが、そんな不安も祭の友達がいれば大丈夫です。12月12日(土)、全寮を交えた「祭・祭」が行われました。今ではなつかしい「餅つき大会」や、各寮ごとに対決をした「クイズ大会」、祭りの王道である「ビンゴゲーム」で盛り上がりました。寮生活の良い思い出を作り、また、寮での友達は学校を卒業してからも一生の友達と成り続けます。





# ドライブ王国2009 in 金沢

8月1日・2日の2日間、石川県金沢市にある石川県産業展示館にて実施の「ドライブ王国2009 in 金沢」に参加してきました。当校は「目指せ!未来のエンジニア」ブースを担当しました。「自動車整備士の仕事に触れて、その魅力や楽しさ、そしてクルマの面白さが体験できる」を目標に小学生以下の子どもたちに整備士体験してもらいました。2日間で600名を超える子どもたちが普段着る事がないエンジニアウェアを

着たり、本物の工具を片手にボルト・ナットを締めたり、小さなエンジニアたちが会場内のあちこちで整備体験をしていました。今回は学生がスタッフを務め、普段授業で学んでいる事を子どもたちに教えており、その姿は普段の授業にも増して生き生きとしたものでした。学生たちも良い経験が出来たと話していました。



大盛況で行列ができた受付の様子

トヨタブースで活躍したスタッフのみなさん

説明を熱心に聞く子どもたち

# ハイブリッド教育をさらに充実させています!!

現在の時代のキーワードは「エコ」!ということで当校では初代プリウス誕生以来約10年に亘りHVの授業を行ってきました。そのプリウスも20系、30系と進化して、その進化に伴い授業の形態も移り変わってきました。学生たちにもHVは人気が高く、年を追うごとに「自分が将来買ってみたい車」にランクインするようになってきました。そのHVを勉強するとあって、学生たちも興味津々です!学科の基本は初代プリウスから始めて、THS-II、昇圧に関するところまで、さらにインバーター回路の基本を理解するためにインバーター回路を1人ずつ製作し、直流を交流に換えて交流モーターを回します。周波数の変化で回転速度が変化する交流モーターを学生たちは興味深そうに実習しています。



豊富なハイブリッド実習車

他にも現場ですぐに役立つようにサービスプラグの脱着やジャッキポイントの確認、HVならではの整備モード移行やフルードエア抜き、インバーター冷却水の交換の基礎など多岐に亘り実習を行ないます。さらに、学生全員に「低圧電気取り扱い」講習修了資格が与えられることにも注目です。高い電圧のバッテリーやインバーターを扱うための安全教育には万全を期しています。最近のニュースとしまして先日新型プリウスが4台実習車として納車され、現在当校のHVはプリウス、エスティマ、クラウンで合計19台になりました。RAV4のEVも展開しています! また来年度から検査の授業においてもHVの定期点検作業をカリキュラムに加え、HVの基礎作業をさらにしっかりと行なっていきます。今後とも、優秀な整備士を養成するため、惜しみなく最新教材と先進的な教育に力を入れていきますのでぜひご期待下さい!



ハイブリッドシステムカットモデル



TaSCANによる故障診断



インバーター回路製作の様子

また、外周路を学生達で走行し、エネルギーモニターや発電などの制御を体験しレポートにまとめて学科の内容を実技で確認しています。やはりこの走行実習が一番楽しそうです!

## ●ハイブリッド特別研修開催!

10月24日(土)と11月7日(土)、当校でハイブリッド車の基礎知識、制御に関する研修を実施しました。この研修は卒業生に対し、自動車の最新技術に関する生涯学習の場を提供する目的で、来年度の本格実施を前に、強い要望を受け、先行して開講しました。研修には、両日合わせ卒業生29名の参加者があり、HVの構造・作動、HV特有の整備方法について、カットモデルや新型プリウスを中心とした実車整備を通して理解を深めました。研修の参加者からは、「学生に戻り勉強することができて嬉しかった」「今後も機会があれば受講したい」など、充実した内容に満足され、ポデー多重通信と合わせて受講される方も多くいらっしゃいました。来年度の講習スケジュールは2月に決定しますので、ご希望の方は受付窓口までお願いします。 講習窓口受付担当 岡田 052-400-3613



## ●日本一の規模の献血実施!!

12月10日(木)、当校にて毎年恒例の献血が行われました。愛知県のすべて(7台)の献血車両があつまるのは、1年を通じてこのときだけではないでしょうか。近年は毎回200Lを超える献血量であり、1つの場所では日本一の規模をほこり、特に冬場の献血量が少ない時期での貴重な行事となっています。今年度で当校の献血も25年目を向かえ、今後も社会貢献の一環として、献血に参加し続けます。



## ●春日町から清須市へ!

昨年10月1日に、学校がある春日町はお隣の清須市と合併しました。これにより学校所在地は愛知県清須市春日一番割1番地となりました。清須と言えば戦国時代の武将、織田信長の清洲城が有名です。また、今年は清洲城下町が町ごと現在の名古屋市へと移動した1610年の「清須越し」からちょうど400年と、節目の年。市では清須越しのイベントも予定されています。





# 在日ブラジル人自動車整備工養成コース 第10期生修了式及び10周年記念式典開催

ブラジルコース担当 鈴木 静重



在日ブラジル人自動車整備工養成コースは、昨年9月で満10年を迎えました。1999年のスタート以来、10年間累計201名の修了生が母国のブラジルをはじめ世界で活躍しています。

第10期生修了式及び10周年記念式典は、8月7日に名古屋市産業技術記念館で挙行されました。当日は来賓としてブラジル大使館パトリシア一等書記官、名古屋ブラジル総領事館ルイス代理総領事を始めトヨタ自動車株式会社 内山田竹志副社長他、総勢120名の皆さんにお集まり頂き、厳粛で和やかな会となりました。会場では10周年の歩みを記録したDVDや、ブラジルに帰国した先生や修了生からのビデオレターが上映されました。スクリーンからは懐かしい面々がお祝いメッセージをプレゼントしてくれました。

また、ブラジルでの修了生の活躍振りがパネル展示されました。ブラジルトヨタサービス技術コンクールのテクニシャン部門で優勝したカルロス・ナカスギさんや、アドバイザー部門で優勝したマルセロ・ヤギさんが紹介されました。式典の前日には、学校玄関西側に百日紅が記念植樹され、大地にしっかりと根を張っています。8月には満開の花が修了生を毎年祝福することでしょう。



昨年9月スタートの第11期からはヒデキ・ミスナガ先生に加え、新しくバルデマル・ヤマダ先生が着任されました。

## バルデマル・ヤマダ先生ご挨拶



はじめまして、バルデマル・ヤマダと申します。私はブラジルのサンパウロ州で生まれ2001年に初めて日本へ来ました。私は在日ブラジル人自動車整備工養成コース9期生の修了生です。このコースを修了後、岡崎市の日本語学校で7か月間日本語を勉強していました。現在も塾に通い勉強を続けています。トヨタ名古屋自動車大学内で働き始めて以来、先生方のおかげで毎日色々な経験を重ねています。近い将来、技術と人格に優れたインストラクターになるためには、この経験が大変役に立つと思っています。これからも、ミスナガ先生のアシスタントとして講習生をサポートさせていただきます。よろしくお願いします。

## OB紹介

当校2009年の卒業で、現在広島トヨタ自動車株式会社五日市店アフターマーケットグループでご活躍されているユーンさんへ、当校でのエピソードなどについて語っていただきました。



広島トヨタ自動車株式会社 五日市店  
アフターマーケットグループ  
ユーン ホン ヴォン 氏

### 学生時代のエピソード

何よりもレポートが本当に大変でした。ベトナムではレポートというものがないので、書き方が全くわからず初めてのレポートは、3日間連続3時間睡眠、泣きそうになりながら仕上げました。でも、多くの先生方からアドバイスをいただき、文字だらけだったレポートが回数を重ねるごとにレポートらしくなっていたのがうれしかったです。もちろん、レポートは全て大切に保管してありますし、今でもわからないことがあったらレポートを見直しています。自分が一生懸命書いたものは、一瞬見ただけで記憶がよみがえりますね。レポートは私の宝物です。

### 仕事にまつわるエピソード

私の初めてのお客様は運輸局の方でした。緊張すぎて説明がうまくできず申し訳ない、情けないという気持ちでいっぱいでした。あの時の悔しさは今でもはっきり覚えていますし、二度と繰り返してはいけないという思いを強くもって日々努力しています。たとえ、1、2分でも貴重な勉強時間です。小さい積み重ねがいつか実って大きなものになるんです。

### 学生へ一言

トヨタ名古屋校の教育環境は、自動車について学べる環境が整っているだけでなく、先生方の熱い指導により一社会人としての自覚をより早く持つことができる環境だと思います。自動車の知識も一般常識も、トヨタ名古屋校で学んだことは現場に出てからすぐ役に立ちます。学生時代にできなかったことは社会人になってから簡単にできるものではありません。目標達成のために負けん気、やる気をもって頑張ってください。一緒に「一流のエンジニア」を目指しましょう!



## 海外研修旅行

カナダ留学:7月25日~8月25日 アメリカ西海岸:9月7日~9月15日  
ヨーロッパ:9月24日~10月2日 アメリカ東海岸:9月6日~9月13日

今年度も日本を飛び出し、自らの視野を広げるべくカナダ留学、アメリカ研修旅行、ヨーロッパ研修旅行を実施しました。それぞれのコースに分かれ、内容の濃い研修となりました。

主な研修先は、カナダ留学がカナダのケロウナ市、アメリカ研修がアメリカ西海岸または東海岸、ヨーロッパ研修がチェコ、フランス、ドイツです。いずれのコースも学生の誰もが日本では見ることのできない大自然の雄大さや都会の煌びやかさに圧倒され、驚きや感動の連続となりました。特にカナダ留学では1ヵ月という長い間、ホストファミリーの温かさに触れ、一生忘れることのできない思い出となりました。

研修に参加した全ての学生が、「百聞は一見に如かず」を実感すると共に、より広い視野で物事を捉えることが出来るようになったのではないかと思います。



アメリカ西海岸 ゴールデンゲートブリッジ



ヨーロッパ ベルサイユ宮殿



アメリカ東海岸 ケネディ宇宙センター



カナダ留学 英会話の授業



カナダ留学 ホームステイ

## Information

### 2010年4月入学生募集中!!

全員が学科、実習とも基礎から学べるため、無理のないステップアップが可能! 誰でも自動車整備のスペシャリストを目指すことができます。自動車に関する専門技術教育と企業ニーズにあった職業教育を行っています。

### ★高度自動車科・自動車整備科入試日程★

- ◆一般6回  
1月23日(土)  
名古屋・大阪・福岡会場
- ◆一般7回  
2月20日(土)  
名古屋・大阪・福岡会場
- ◆一般8回  
3月6日(土)  
名古屋・大阪・福岡会場



### ★オープンキャンパス★学校見学会開催します!!

トヨタの本場、トヨタ名古屋校で「一流の整備士」を目指そう☆ 新年度を迎える前にぜひ当校をチェックしてください!

- 開催日 3月26日(金)・27日(土)
- 開催時間 9:40~13:00
- 内容 学校概要説明 入学相談会  
校内案内 昼食付  
寮見学(希望者)

開催日にご都合がつかない場合は随時学校をご案内させていただきます。お気軽にご相談ください。



### ★卒業式★

3月17日(水)

### ★入学式★

4月6日(火)